

2024年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
36305	メイクの基礎と応用 Make-up Technique	市来 有希	✓	専門	1	選択	1.2後期

科目の概要

長年メイクアップの指導に携わってきた経験を活かし、それぞれの個性を尊重した指導を行う
 自分の顔の特長と似合う色を理解しそれを踏まえたメイクアップのスキルは、ディプロマ・ポリシーの②と③に相当する。これらを身に付けるために行う
 肌のしくみとスキンケアの正しい方法への理解はディプロマ・ポリシーの②と③に相当する。これらを理解するために行う
 就活メイクを含めシーン別のメイクアップのスキルは、ディプロマ・ポリシーの②と③に相当する。これらを身に付けるために行う
 化粧の文化と業界に関することへ理解は、ディプロマ・ポリシーの①と④と⑤に相当する。これらを理解するために行う
 人にメイクアップをするスキルは、ディプロマ・ポリシーの②と③に相当する。これらを身に付けるために行う

学修内容	到達目標
① 自分の顔の特長と似合う色を知り自分の魅力を最大限に引き出すメイクアップのスキルを身に付ける ② 肌のしくみとスキンケアの正しい方法を理解する ③ 就活メイクを含めシーン別のメイクアップのスキルを身に付ける ④ 化粧の文化と業界を理解する ⑤ 人にメイクアップをするスキルを身に付ける	① 自分の顔の特長と似合う色を知り自分の魅力を最大限に引き出すメイクアップができるようになる (ディプロマ・ポリシーの②と③) ② 肌のしくみとスキンケアの正しい方法を学び自分の肌トラブルを解決できるようになる (ディプロマ・ポリシーの②と③) ③ 就活メイクを含めシーン別のメイクアップができるようになる (ディプロマ・ポリシーの②と③) ④ 化粧の文化と業界を理解できるようになる (ディプロマ・ポリシーの①と④と⑤) ⑤ 人にメイクアップができるようになる (ディプロマ・ポリシーの②と③)

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	指示通りに動くのではなく主体性を持って実習に取り組む
	働きかけ力	周囲の学生の意見を取り入れながら実習を行う メイクアップを通してコミュニケーションが取れる
	実行力	失敗をおそれずチャレンジし苦手分野を克服する
考え抜く力	課題発見力	課題が何かを自分自身で見つけ出しそれに対して取り組む
	計画力	課題の解決に向けて最善な方法を見つけ出す
	創造力	既存の発想にとらわれない新しい方法を自ら見つけ出す
チームで働く力	発信力	自分だけではなく周囲の学生にも積極的に発言しお互いを高めあう気持ちを持つ
	傾聴力	周囲の学生の意見に傾聴し素直に受け入れる
	柔軟性	困難にぶつかったときは自分で抱え込まず周りに相談し柔軟に対応する
	状況把握力	グループワークを通して自分の役割を認識しその役割を果たすよう努める
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることが出来る
	ストレスコントロール力	ストレスを感じた時はそれを軽減する方法を見つける

テキスト及び参考文献

日本アーティストユニオン 公式テキスト

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：なし
 資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
使用している化粧品（スキンケア・メイクアップ）と化粧用具類を持参していただくこともあります。	持参するものは毎回案内いたします

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	0	①			
			②			
			③			
			④			
			⑤			
	平常評価	小テスト	10	①	✓	7回目の講義で技術チェックを行います
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
		レポート	20	①	✓	14回で講義内容についてのレポートで評価します
				②		
				③	✓	
				④		
				⑤	✓	
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	60	①	✓	15回目の授業のメイクアップ実習、発表の成果を評価します 全講義でのメイク技術の習得状況について評価します
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤		
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	(主体性) ・主体性を持って日々のメイクを実践することができる (実行力) ・失敗をおそれず実践し、チャレンジすることができる (課題発見力) ・課題を自ら発見し解決できるように取り組む (創造力) ・既存の発想にとらわれずに新しい方法を生み出すことができる (発信力) ・自己表現ができる (傾聴力) ・相手の話しやすい環境をつくり相手の意見を引き出す努力ができる (規律性) ・遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、講義が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
課題に対してのメイクアップの完成度が高いこと。理論を理解し口頭で説明できること AはB以上のテクニックがあること。SはA以上のテクニックと応用力があること	課題に対してのメイクアップの完成度が高いこと。理論を理解しメイクアップに活かせること。 Cは基本的なメイクアップ技術を習得していること。BはC以上の技術を習得していること

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション シラバスに沿った概要 説明 自分の顔の特徴を知ろ う	自己紹介 概要説明 (講義) 顔のプロポー ション (レポート) 自分の顔 の特徴	講義の内容を知る 自分の顔の特徴を理解 できるようになる	(復習) 家族や友達 の顔の特徴の研究 (1時 間) (予習) 日常使用して いる化粧品の成分を調 べる (1時間)	60	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
2	肌のしくみと正しいス キンケア	(講義) 皮膚科学 肌 トラブルについて 正 しいスキンケアの方法 (レポート) 自分に 合ったスキンケアとは	自分に合ったスキンケ アができるようになる	(復習) 講義の内容を 復習する (1時間) (予習) パーソナルカ ラーについて調べる (1時間)	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
3	色彩の基本 パーソナ ルカラーについて	(講義) 色彩の基本 パーソナルカラーにつ いて 自分が似合う色 を知る (グループワーク) パーソナルカラー診断	自分が似合う色を理解 できるようになる	(復習) 周りの人がブル ーベースかイエロー ベースか考えてみる (1時間) (予習) 涙袋を作っ てみる (1時間)	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
4	ベースメイクアップ	(講義) コントロール カラーについて ベー スメイクアップ化粧品 (実技) ベースメイク アップトレーニング	ベースアップ化粧品に ついて理解できるよう になる ベースメイクを美しく 仕上げることができる ようになる	(復習) ベースメイク トレーニング (1時 間) (予習) アイブロウト レーニング (1時 間)	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
5	ポイントメイクアップ アイブロウ	(講義) 眉の流行の変 遷 眉の形 アイブロ ウ化粧品について (実習) アイブロウト レーニング	講義の内容を理解でき ようになる アイブロウが上手く描 けるようになる	(復習) アイブロウを 描く練習 (1時間) (予習) リップライン の練習 (1時間)	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
6	フルメイクトレーニ ング	(実習) フルメイクト レーニング (グループディスカッ ション) グループで総 評	自分の顔の特徴を踏ま えたフルメイクができ ようになる	(復習) フルメイクの 練習 (1時間) (予習) 就活メイクに ついて調べる (1時 間)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	シーン別メイクトレ ーニング (就活メイクを 含む)	(講義) シーン別メイ クについて 就活メイ クについて (実習) 就活メイクト レーニング	品の良い就活メイクが できるようになる	(復習) 就活メイクト レーニング (1時 間) (予習) 80年代90 年代の化粧品メーカ ーのCMの動画を見る (1時間)	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
8	メイクアップ化粧品 の歴史	(講義) メイクアップ 化粧品の文化と歴史 (グループディスカッ ション) 多様性社会に おける化粧品の未来	メイクアップ化粧品の 歴史や文化を理解し、 今後の化粧品がどう変 化していくか自分の意 見を述べることができ ようになる	(復習) 講義の内容の 復習 (1時間) (予習) 化粧品の流通 について調べる (1時 間)	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	化粧品産業について	(講義)化粧品業界の流通チャンネル 覆面ブランドについて 韓国コスメの発展 (グループディスカッション)化粧品の次のトレンドは?	化粧品の流通について理解できるようになる	(復習)韓国コスメについて調べる (1時間) (予習)つけまつげをつけてみる (1時間)	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
10	目力メイク	(講義)目力メイクについて つけまつ毛のつけ方 (実習)目力メイクトレーニング	目力メイクが上手くできるようになる	(復習)つけまつ毛をつける練習 (1時間) (予習)パーティーメイクの研究 (1時間)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 柔軟性 規律性
11	パーティーメイクトレーニング	(講義)パーティーメイクについて (実習)パーティーメイクトレーニング	パーティーメイクが綺麗に仕上げられるようになる	(復習)パーティーメイクの練習 (1時間) (予習)人にメイクをしてあげる (1時間)	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 柔軟性 規律性
12	相モデルトレーニング	(実習)相モデルメイクトレーニング	人の顔にメイクをしてあげられるようになる	(復習)家族や友達にメイクをしてあげる (1時間) (予習)福祉メイクについて調べる (1時間)	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 柔軟性 規律性
13	福祉とメイクアップ	(講義)福祉とメイクアップ QOLを高めるメイクアップ 高齢者へのメイクアップ (実習)福祉メイクトレーニング	福祉メイクについて理解できるようになる	(復習)福祉メイクについての復習 (1時間) (予習)作品作りの計画 (1時間)	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 柔軟性 規律性
14	レポートと作品作りの準備	(レポート)フリーテーマ 今までの講義の内容を踏まえて (実習)作品作りの準備	レポートと作品の計画書の完成させる	(予習)作品作りの準備・練習	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
15	総まとめ(オンデマンド)	(講義)メイクアップ総論 (30分) (実習)作品作り(撮影も含む) (90分)	作品を完成させ写真を撮り提出させる	(復習)今まで身につけたスキルを活かして周りの人にメイクをしてあげる (2時間)	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力